

## 令和2年 第8回委員会会議録

1 開催年月日 令和2年5月22日（金）

2 開閉会時刻 開会：午前10時30分 閉会：午前11時06分

3 場 所 福岡市選挙管理委員室

4 出席委員 津田委員長，濱田委員長職務代理者，三原委員，石井委員

5 事務局職員 事務局長，選挙課長，庶務係長，選挙係長，書記2名

6 傍聴者 なし

7 議 題

(1) 報告事項

① 選挙人名簿から抹消する者の数について

② 在外選挙人名簿登録者数について

(2) その他

次回以降の委員会の開催予定日時

・令和2年6月5日（金）午前10時30分

・令和2年6月22日（月）午前10時30分

・令和2年7月6日（月）午前10時30分

8 議事次第（○：出席委員，▲：事務局職員）

(1) 報告事項

報告事項について，事務局から資料の説明・報告を行った。

(2) その他

・次回以降の委員会の開催日時は，資料記載のとおり決定した。

・開催中止になった指定都市選挙管理委員会連合会通常会議の協議内容等については，書面での開催となる見込みである旨を説明した。

【質疑等】

○ 福岡市の推計人口が160万人を超えたと発表された。人口増の主な要因は転入が転出を上回る社会増によるものであり，年齢別では，15歳から24歳までの転入者が8割とのことである。若い有権者が増加している福岡市だからこそ，関係部署と連携し，主権者教育を強化する必要があると考える。

また，明るい選挙推進協会が実施した第19回統一地方選挙全国意識調査の結果によると，回答者の半数以上の人は「選挙期間に入る前から」または「候補

<p>者が出揃ったとき」には誰に投票するかを決めており，選挙期間に入る前の政治活動が重要であることがわかる内容になっている。</p>
<p>公職選挙法が有権者の意識に合った制度になっているかどうか，問題点などを議論して，指定都市選挙管理委員会連合会の会議などに意見を出し，有権者が投票に行きやすい状況を作っていく必要がある。</p>
<p>最近，公職選挙法違反や政治資金規正法違反などの事件がニュースで取り上げられているが，何年か経つとやむやになつたり，忘れ去られたりするるので，そのような問題も選挙に結びつけていかないといけないと思う。</p>
<p>○ 今回の新型コロナウイルスのような感染症の問題が今後も考えられることから，選挙の実施方法やマスクや消毒液などの必要な備品の準備や備蓄をどうするかなど，災害時でも選挙を執行することを想定して，感染症対策のマニュアルを整理する必要がある。</p>
<p>また，感染症により，外出禁止となった場合の対策も検討する必要がある。</p>
<p>▲ 他都市の選挙の執行状況なども踏まえ，対策を考えていきたい。</p>
<p>○ 市町村合併により，投票所が減っているところでは，移動式の投票所を開設している自治体もある。全国的には高齢者の投票率も低下しており，移動式の投票所も検討していく必要があると思う。</p>
<p>○ 地元からの要望などにより，高台の地域では，高齢者の生活を支援する循環バスなどが増えてきていると聞いている。</p>
<p>○ 今回のコロナウイルスにより，移動販売が増えるなど，世の中の流れが変わってきており，今までのやり方が通用しなくなってきている。</p>
<p>○ これまでの人を集める方法から，これからは人を集めない方法へと変えていく必要があり，発想の転換が必要である。</p>
<p>○ 福岡市は大きな都市だからこそ，斬新なことをやってみても良いと思う。</p>
<p></p>
<p></p>
<p></p>